

新春學習講演会

2026年 1月24日(土)

開場 13:30～ 開会 14:00 (終了 16:10予定)

国労大阪会館 3階大会議室

資料代 1,000円

(下記地図参照)

「台湾有事」を起こさせないために

—東アジアの平和と安定と友好をどうつくっていくのか—

講師 大西 広 氏 (京都大学・慶應義塾大学 名誉教授)

[講師プロフィール]

大西 広（おおにし・ひろし）：1956年生まれ。京都大学経済学部卒業、同大学院経済学研究科博士後期課程修了。経済学博士。慶應義塾大学・京都大学名誉教授、世界政治経済学会副会長。北東アジア学会元会長。



著書に『マルクス経済学（第3版）』（慶應義塾大学出版会）、『中国の少数民族問題と経済格差』（京都大学学術出版会）、『「人口ゼロ」の資本論』（講談社+α新書）、『バブルと資本主義が日本を潰す』（ちくま新書）、『反米の選択』（ワニブックスPLUS新書）など多数。

「台湾有事は存立危機事態になりうる」という高市首相の発言で一気に日中関係が悪化しています。個人としてそのような意見をもっていることと首相としてそれを発言することとは違っていて、政府外務省も大慌てです。

この発言がいかなる意味で過去の発言を越え、どのように危険なのか。国際法的にどのような問題を持っているのかを明らかにします。

台湾は日本が50年間も占領支配していた中国の一部です。その歴史への反省の必要性も含めて論じます。中国は紛争を望んでいるのか？

どうすれば東アジアの安定がつくれるのか？…専門家がお話しします。ご期待ください。

主催：日中友好協会大阪府連合会

06-6372-8131 info@jcfaosaka.org

